

科目ナンバリング		U-LAS70 10001 SJ50					
授業科目名 <英訳>	ILASセミナー : 2020年以後の「人間の条件」を考える ILAS Seminar : Thinking "the human condition" after 2020			担当者所属 職名・氏名	総合生存学館 特定准教授 篠原 雅武		
群	少人数群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール(対面授業科目)
開講年度・ 開講期	2025・前期	受講定員 (1回生定員)	15(10)人	配当学年	主として1回生	対象学生	全学向
曜時限	火5	教室	共西32		使用言語	日本語及び英語	
キーワード	人間の条件 / 人為と自然 / 相互連関性 / そこにいること						
【授業の概要・目的】							
<p>2024年の夏も暑かった。外に出るのは大変だったが、この外に出ることが難しいという状況そのものは、2020年以後のコロナウイルスに始まった事態ともいえる。私たちは、エアコンで快適さが保たれた室内にこもってオンラインで人とつながり生活するというスタイルに慣れつつあるのかもしれない。人文科学は人間について考える学問と言えるが、もしも人間が今後この状況で生きることになるのだとしたら、人間が生きているところに関して、つまりは人間がいる場所、人間が身を置く空間、人間にまつわる何かが起こる状況といったことに関して考えつつ、人間を考えることが求められるのではないか。私たちは、自然との安定的な関係のなかにあるのではなく、人間のコントロールを超えた、定まることのない惑星的な条件において存在することになっている。ハンナ・アーレントの著作で言われる「人間の条件」に関する考察を、新たにやり直すことが求められている。そのような世界像を提唱した人文系学者の一人が、ディペッシュ・チャクラバルティである。2009年の「歴史の気候」の発表以降、彼はいくつもの論考を発表し、2021年には『惑星時代における歴史の気候』という著作を刊行する。そこで彼は、「人間と自然の境界区分は成り立たない」「人間は、他の諸々の生命体との関わりの中で、惑星において生息する」「気候変動において問われているのは、生存可能性(habitability)の問題である」といった主張を行うのだが、この主張は、2020年代以降の人文社会科学のあり方を定めたものとして、後々評価されることになるだろう。また、このような議論を行っているのは、チャクラバルティに限らない。ティモシー・モートンの『自然なきエコロジー』、アナ・ツインの『マツタケ』をはじめとする議論は、2020年以後に人間が生きる状況を考える上で、必須のものになるだろう。このセミナーは、上記の人たちの文献をいくつか選んで読みながら、2020年以後に生きることになる私たちの生存条件を哲学的に考えることを目指す。</p>							
【到達目標】							
<p>文献の読解を通じて精読し考えるための基本的な方法を学ぶとともに、現在において、さらには今後の未来において人間が生きることになる世界を理解するための方法に関して、哲学的・人文学的な観点から新たな知見を獲得することを目指す。また、哲学的・人文学的な観点はただ文章で書かれた作品だけでなく音楽や映像といった言葉以前の領域で展開される作品を鑑賞する中で磨かれるものでもあるのでそのようなものの鑑賞力を高めることをも目指す。</p>							
【授業計画と内容】							
第1回							
ガイダンス 授業の概要、進め方について説明する。							
第2回~第4回							
ILASセミナー : 2020年以後の「人間の条件」を考える(2)へ続く							

ILASセミナー：2020年以後の「人間の条件」を考える(2)

2020年以後の「人間の条件」に関して、基本文献を読解し、概要を理解する。

第5回~第14回

チャクラバルティ、モートン、アナ・ティンといった人たちの重要文献を読みつつ概要を理解する。

第15回ふりかえり

【履修要件】

特になし

【成績評価の方法・観点】

出席と参加の状況を踏まえた平常点（40点）と学期末レポート（60点）の内容を合わせて総合的に評価する。

【教科書】

授業中に指示する
授業中に指示する。

【参考書等】

（参考書）

篠原雅武 『人新世の哲学』（人文書院, 2018）ISBN:4409030965

篠原雅武 『「人間以後」の哲学』（講談社, 2020）ISBN:4065207819

ティモシー・モートン 『自然なきエコロジー』（以文社, 2018）ISBN:4753103501

ディペシュ・チャクラバルティ 『一つの惑星、多数の世界』（人文書院, 2024）ISBN:4409031309

アナ・チン 『マツタケ』（みすず書房, 2019）ISBN:4622088312

その他、必要な文献は、授業中に紹介する。

【授業外学修（予習・復習）等】

参加者は、授業中に配布した文献を読んでおくこと。授業でわからないことがでてきたらそれが何かを自分で整理し、それをもとにして次の授業で質問すること。また、授業中には映画や音楽、アートについても話題にするが、それらについても積極的に視聴すること。

【その他（オフィスアワー等）】

【主要授業科目（学部・学科名）】